

いいきいき美浦に人咲く 夢咲く 福祉咲く



美浦村

2013.10.2

Vol.

59

# しゃきようだより



**赤い羽根共同募金  
今年もご協力お願いいたします**

## 主な内容

### 特集：美浦村トレジャー人物伝

- 「自分のまちを良くするしくみ」赤い羽根共同募金
- 地域を守る「みほ見守り隊 老連」出動！
- 車イス体験から始まる高齢者理解 ～安中小学校で福祉教育～
- 美浦村地域福祉計画・美浦村地域福祉活動計画を策定
- 介護事業所かわら版
- いいきいき親子社会体験バスツアーのご案内
- 男の料理教室受講者募集
- 各種お知らせ
- 大切にします！あなたの善意



美浦村しゃきようだよりの発行は赤い羽根共同募金の配分金事業で行われています。



美浦村には 地域の幸せのために 力を尽くしている人たちがいる  
みんなに愛され 村に必要とされている宝物のような人たちがいる

今回は 子どもたちが健やかに  
育つためには欠かせない

## 児童福祉の立役者たち

特集

美浦村  
トビゾジャー

人物伝



遊び名人の意外な経歴

〜鴨田福也さん(下舟子)〜

「今日の『子どもの遊び場』は、ぶんぶんゴマを作りたいと思います」木原小体育館に集まった80人の小学生を前に、手作りおもちゃの作り方を説明する鴨田さん。実は、村内の小学生でその顔を知らない子はいないほどの有名人である。

「子どもの遊び場」運営委員会会長であり、みほ元気づ育成サポーター代表。放課



後に昔の遊びや手作りおもちゃの作成を指導して、10年が過ぎた。

「きつかけはね、みほ大学で声をかけられたの」独特の優しい口調で語りかける鴨田さんが、現在の活動を始めたのは70歳の時。「子どもたちが安心して遊べる・勉強できる場所を作ろう」と公民館からの誘いに「今までの人生、色々な人に支えられて生きてきたから、その恩返しのため」で「手を挙げた。

子どもたちの心をつかむその姿は一見、元教師という印象を受けるが、小学校教員の経験ゼロ。なんと、元農林省(現農水省)の上級国家公務員(キャリア)というから驚きだ。

学生時代は、教育の道を志した。「良い教育をするには良い教師を育てる必要がある」と、福島から上京して東

京教育大学(現筑波大)に入学。ところが、在学中に考えが一変。「じつと机に座っている仕事は性に合わない」と、公務員試験を受け合格。天気と農作物の関連性を調べるなど、農業研究者として、愛知・新潟・岩手・つくばと全国を転々としながら、研究の日々を送ってきた。

「自然に囲まれた風景が非常に良かったから」美浦に居を構えたのは定年退職した60歳。シルバー人材センターでは、その知識を活かした農作物の消毒作業で村民に頼りにされている。

「子どもの遊び場」の良いところは、いろんな学年の子どもたちが交流すること」参加児童は1〜4年生が中心。上級生が下級生の面倒を見ることで思いやりや責任感が生まれ、下級生は上級生を見習うことで成長するという。

子どもの遊び場では、あいさつを重要視している。「言葉づかいや態度といった礼儀作法は人間の基本。子どもの頃からしっかりと身につけて欲しい」昔と比べて、礼儀作法を知らない大人が増えたから

こそ、自分が伝えねばならないと意識する。

「今の子は、のこぎりや金づちを上手く扱えないの。おもちゃを自分で作る経験がないから、道具を使う機会がないんだらうね」笹舟、吹き矢、ゴム鉄砲：手作りのおもちゃを題材とするのは、道具を使いこなし、自分でモノを作る創造力を養って欲しいといった願いが込められている。

「子どもの成長には遊びの体験が絶対必要。遊びを通じて生きる力や人間力が育つ。それを支えるのが、僕らの役目なの」今年80歳になる鴨田さん。子どもたちの健全な育成には欠かせない、美浦村にかけがえのない人物である。



児童館でも大人気





## 読み聞かせて25年

市川昭子さん(信太)

文部科学大臣賞。市川さんが代表を務めるおはなし会「虹」が、16年間の活動実績が認められて賞を受けたのが9年前。今も現役で子どもたちに読み聞かせを行っている。

土屋にある美浦特別支援学校の低学年児童の前で「三匹のこぶた」を発表した時のこと。「障害を持つ子どもにも伝わるように」実物のワラ、木の板、レンガを持参し、さわらせた。「おかげでレンガの家は、オオカミが吹いても大丈夫だと実感してくれたようです」市川さんは嬉しそうに語った。

昭和61年。子どもの読書率の低さに頭を抱えていた村は、打開策として公民館で「読み聞かせ講座」を開催した。本の持つ魅力、素晴



らしさを、「読み聞かせ」という形で子どもたちに伝えることができ人間を育成することで、子どもに本に親しんでもらうという、長期的なビジョンであった。

講座修了後、その志を引き継いだのが、受講者で結成したおはなし会「虹」。毎月1回、図書館での読み聞かせをスタートした。

だが、「講座を受けただけでは、子どもたちを満足させることは出来ない」と、県の研修会に参加し、他の団体の見学や民話伝承者の指導を受けるなど、個々のレベルアップに2年の歳月を費やした。

「図書館で待っているだけでは、多くの人に伝えられない」そう考えた彼女たちは、地区の公民館やお寺で、出張おはなし会を行った。手作りのビラをまき、ポスターを貼った。その熱心な活動が目にとまり、幼稚園や保育所から声がかかるようになった。

「現在は小学校で、月1回読み聞かせの時間をいただいています」

評判が評判を呼び、活動範囲は広がった。木原の子育て支援センターでは、誕生会で読み聞かせの依頼を受けている。幼児が相手の時は人形劇や手遊びなど、観客の年齢により出し物に変化するが、絵本の読み聞かせだけは「それが



木原小1年生へ 手作りのカーテンシアター

私たちの原点」という理由から、毎回欠かさず行っている。

「二人つ子だったので、兄妹がいる子よりは、読書量は多かったかもしれません」

今と比べると極端に娯楽の少ない昭和20年代、友人と遊んで家に帰ると、待っていたのは本棚にあるグリムやアンデルセンの童話全集だった。小さい頃から本に親しんだ結果か、大学は早稲田の国文学科を卒業。

「本は心の栄養。良書に出会ったとき、人間として成長できる。人生に迷ったとき、答えをくれる。私にとって本は、生きていく上で

大切なパートナーなんです」そう強く語る。

25年以上も続けられる理由はどこにあるのか。「子どもが大好き、本が大好き。本を見つめているときの子どもたちの笑顔や目の輝きが、私たちに力をくれ、次への原動力へとつながる、ギブ&テイクの関係が成り立っているからでしょう」

設立当初のメンバーの多くが、今でも元気に活動している。「転居して美浦村を離れても、継続して参加してくれている、そんな素晴らしい仲間がいるからこそ、私も一緒に続けていきます」メンバーへの感謝を口にする。

市川さんたちの読み聞かせで育った子どもたちは数え切れない。土浦駅で高校生男子に「読み聞かせの市川さんですよ」と、声をかけられた。小学校卒業から何年も経つのに覚えていてくれたことが、とても励みになったと語る。

「長いこと活動を続けていますが、まだまだ、たくさん本を読んでもあげたくて、たまらないんです。次回はこの本を読んだら喜んでくれるんじゃないかと考えると、今でもわくわくします」

美浦村の子どもたちは、本当に幸せである。



赤い羽根  
共同募金  
10月1日～12月31日

「自分のまちを  
良くするしくみ」

期間 10月1日～12月31日

**赤い羽根共同募金**

今年も10月1日から赤い羽根で  
おなじみの共同募金が始まりま  
す。  
美浦村では4,431,000  
円を目標額に募金運動に取り組み  
ます。  
様々な機会でご案内しておりま  
すので、ご協力をよろしく願  
います。

## 募金の8割が美浦村 の福祉に使われます

共同募金に寄せられた寄付金  
は、皆さまの身近な地域で子ども  
や高齢者・障害者などのため、さ  
まざまな福祉活動に大きな役割を  
果たしています。

昨年度、皆様から寄せられまし  
た赤い羽根・歳末募金の合計額の  
うち、約85%が社会福祉協議会を  
とおして、村内の福祉事業に使わ  
れています。

## 赤い羽根募金配分金事業

### ○配食サービス(約93万円)

ひとり暮らし高齢者の健康増進  
と安否確認を目的として、民生委  
員やボランティア、福祉団体等  
のご協力を得て、月2回(年24回)  
夕食用の弁当を配達しています。

### ○福祉交流活動(約37万円)

親・子・孫が輪投げを通してお  
互いに交流することを目的とした  
「三世代ふれあい輪投げ大会」、保  
育所児と老人クラブ会員がレク  
リエーションをとおり、世代間の  
ふれあいを深める「保育所児と高  
齢者のふれあい交流会」、親子の  
絆を深める「いきいき親子ハイキ  
ング」を実施しました。



保育所児と高齢者のふれあい交流会

### ○高齢者祝賀(約71万円)

永年にわたり社会に貢献された  
高齢者の長寿等を祝福し、福祉の  
増進を図ることを目的として、敬  
老会、金婚祝、健やか最高齢者祝  
喜寿祝を実施しました。

### ○社協だより発行(約71万円)

当会のお知らせやご案内を掲載  
した当広報誌を年4回、村内の約  
5千世帯にお届けしました。

### ○ホームページ運営(約13万円)

社協の事業・活動や今後の催し  
物を、皆様に早く・わかりやすく  
お伝えできるよう、ホームページ  
を運営しています。

## 歳末たすけあい事業

年の暮れに支援を必要とされる  
方や、1人暮らしの高齢者等が、  
明るくお正月を迎えるために支援  
する事業です。

### ○「猫の手貸します」シルバー人材 センター利用券贈呈(約9万円)

年末の大掃除等が困難な世帯を  
支援するため、掃除や障子の張り  
替え等を行っているシルバー人材  
センターの利用券を進呈しました。

### ○「サンタが美浦にやってくる。クリ スマスプレゼント贈呈(約11万円)

支援が必要な母子・父子家庭世  
帯の幼児・児童・生徒29人に対し、  
サンタクロースが自宅を訪問し、  
お菓子入りブーツをプレゼントし  
ました。

### ○新春餅つき大会(約4万円)

高齢者と児童との交流を目的と  
して、児童館と協力してメンコや  
お手玉などの昔の遊びや餅つき体  
験を行いました。



新春餅つき大会

### ○歳末たすけあい支援(約55万円)

支援を必要とする世帯が温かな  
年末年始を迎えられることを目的  
として、商工会発行のクーポン券  
の進呈を行いました。

### ○歳末地域福祉活動助成(約2万円)

支援を必要とする人たちが地域  
の中で安心して暮らすことが出来  
るよう、たすけあい支え合いなど  
を目的とした事業を行う団体に活  
動費の助成を行いました。



## 地域を守る「みほ見守り隊 老連」 出動!

10月1日～10日にかけ、子どもたちの通学路における安心・安全確保のため、村老人クラブ連合会会員が、下校時刻に合わせ見守り活動を実施します。

この活動は、単に犯罪抑止力の効果だけではなく、互いに声を掛け合うことで、児童たちの心の成長や、地域の活性化など、様々な地域福祉活動につながることを期待されます。

みほの子どもたちが安全・安心して育つことができる村作りの一端になればと願います。



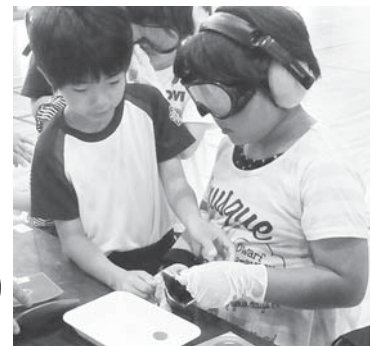
## 車イス体験 から始める 高齢者理解

安中小学校 3～4年生

子どもたちは、誰もがいずれ年を取ることには頭では理解していても、高齢者の姿を見て、それを未来の自分のこととして考えることは容易ではありません。「高齢者は自分とは違う種類の人間」とさえ考えがちです。

よって、高齢者の身体的な特徴を理解するために、自分の身体を使って学習し、様々な日常の中にどのような不便を抱えているのかを体感するため、安中小学校で高齢者疑似体験と車イス教室を開催しました。

ここを起点として、高齢者に対して関心を持ち、意識することで、高齢者問題や福祉問題に関わっていく福祉教育の入口になることを願っています。



## 社会力のある地域住民の 支えあい で、 生きがいをもって暮らせる まちづくり

社協と村では、美浦村に住んで、学んで、働いて、遊んでも「みほって、いいな～」と思えるまちづくりを実現できるよう「美浦村地域福祉計画・美浦村地域福祉活動計画」を策定しました。

- 基本目標 1 情報・人・心が交流する地域
- 基本目標 2 見守り支えあう地域
- 基本目標 3 支援が必要な人に手をさしのべる地域
- 基本目標 4 福祉基盤が整備された地域
- 基本目標 5 計画の進捗管理・評価

基本目標を推進するため、様々な事業を展開していきますので、地域のみなさんや関係団体のご支援ご協力をお願い申し上げます。

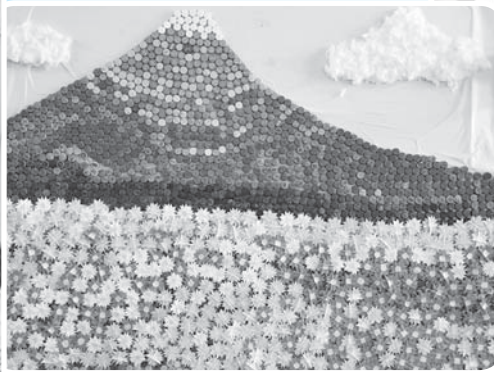




## 介護事業所 かわら版 Vol. 13

### ♪ 富士は日本一の山 ～富士山と秋桜の作品製作～

美浦村デイサービスセンターではご利用者の皆様と毎月、季節の花などをモチーフに、ひとつの大きな作品を製作しています。今回は去る6月22日、世界文化遺産に登録された富士山を題材にして、秋桜が咲き誇る富士山を製作しました。縦1.5m×横2mの大きなキャンバスに、およそ2,500個のペットボトルキャップを使用して富士山を作り、さらに秋桜を折り紙で一つ一つ丁寧に作り上げました。どうでしょう？この素晴らしさ！秋桜が咲いている期間は展示していますので、見学したい方はどうぞ、デイサービスセンターへお越し下さい。



受講者  
募集

## 男の料理教室

包丁をにぎったことがなくてもOK、年齢も問いません。男性のみなさん、料理を通して地域での生きがい・仲間づくりしましょう！

開催日程 11月～3月（全5回）  
10：00～13：00

定員 16名

内容 旬の素材を生かした料理の作成

参加費 一人3,000円(全5回の食材費)

場所 美浦村保健センター調理室

申込方法 10/31（木）までに  
社会福祉協議会へご連絡ください。



いき  
いき

## 親子社会体験

参加者  
募集

### バスツアー

江戸東京博物館 見学 &  
本所防災館で災害体験

親子の交流を深め、体験活動の楽しさを感じてみませんか？

開催日 11月10日（日）

対象者 村内に居住する小学校とその保護者

人数 30人（応募者多数の場合抽選）

費用 1家族 1,000円

詳細 社会福祉協議会へお問い合わせ下さい



詳しい情報はココから





# 大切にします！あなたの善意

- ◇善意銀行へ 美浦歌謡連盟……30,000円 匿名(1件)……320円
- ◇やまゆり基金へ  
セレモニー博善株式会社……100,000円 匿名(1件)……100,000円
- ◇古切手、古葉書など 茨城日産自動車株式会社 江戸崎店  
フィールドパック株式会社 匿名(2件)
- ◇使用済みプリペイドカード 匿名(2件)
- ◇介護用品 匿名(2件)
- ◇健康器具 和田 ふじ子

※敬称略 <平成25年6月15日~平成25年9月17日寄付分>  
美浦村社会福祉協議会では、寄付金の他、古切手や使用済みテレホンカード、書き損じ葉書を受け付けています



千葉県ヤクルト販売株式会社様から

## 社協の相談事業《無料・要予約》

会場：老人福祉センター ◎予約受付 TEL：885-7080 担当：増尾

### 心配ごと相談所

相談日 毎週月曜日  
(祝祭日・年末年始を除く)  
時間 午後1時~3時

### 弁護士による法律相談

10月	相談日：10月16日(水)
10月	予約開始：10月2日(水)
11月	相談日：11月20日(水)
11月	予約開始：11月6日(水)
12月	相談日：12月18日(水)
12月	予約開始：12月4日(水)

時間：午後1時30分~午後3時30分

### ◆配食サービスのご案内

70歳以上の独居高齢者で見守りが必要とされる方に、食生活の支援と安否確認を目的として、ボランティアの方による手作りのお弁当を民生委員やボランティアが月2回お届けします。

### 【お問い合わせ】

TEL：885-7080 (担当 増尾)  
※この事業は赤い羽根共同募金配分金で行われています。

## 臨時職員募集

### ◆募集職種

介護保険事業所(訪問介護) 臨時介護員  
介護保険事業所(通所介護) 臨時調理員

### ◆採用予定人数

各1名

### ◆採用予定年月日

訪問介護員 平成25年12月1日  
調理員 平成26年4月1日

### ◆給与・手当

美浦村社会福祉協議会職員の給与・手当に関する規程、規則に基づき支給されます。

### ◆応募資格

健康状態が良好で、次の要件を満たしている人(村外居住者も受験可能です)

### ◎臨時介護員

①ホームヘルパー2級または介護福祉士資格所有

### ◎臨時調理員

①調理師免許所有または実務経験者優遇  
②昭和28年4月2日以降に生まれた人

### ◎共通事項

①普通運転免許所有  
②美浦村職員採用規程の欠格事項にあたらぬ人

### ◆応募方法

市販の履歴書に必要事項を記入し、写真貼付の上、資格を証明する書類の写しを添えて提出(郵送可)

・申込期限：平成25年10月31日(木)まで  
(事務局での受付は、土日・祝日を除く  
8:30~17:15)

### ◆選考方法

応募者に直接通知します。

### ◆お問い合わせ先

美浦村社会福祉協議会事務局  
美浦村受領154611  
電話番号：029-885-0038

## 編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、暑さも和らぎ、だんだんと過ごしやすくなってまいりました。街のあちこちから秋の気配を感じられてきました。私は金木犀の花の匂いをかぐと秋を感じます。秋といえば、「読書の秋」や「スポーツの秋」等さまざまなものがあります。私には、「食欲の秋」。実りの多い季節。美味しい物が多くて、食べ過ぎに注意しなければなりません。(N)

## 社会福祉法人美浦村社会福祉協議会・美浦村デイサービスセンター

〒300-0424 茨城県稲敷郡美浦村受領1546-1  
TEL:029-885-0038 (社会福祉協議会事務局)  
029-885-8885 (美浦村デイサービスセンター)  
FAX:029-840-4552 ホームページ <http://www.mihoshakyo.jp>

## 美浦村老人福祉センター・ボランティアセンター・美浦村地域活動支援センター「ホープ」

〒300-0421 茨城県稲敷郡美浦村木原150-2  
TEL:029-885-7080 FAX:029-885-1042



支えあうココロ、未来へ。

ノベルティグッズプレゼント

美浦社協事務所内（役場裏）にて500円以上寄付をして頂くと、赤い羽根のかわりに「初音ミク/戦国BASARA4」ノベルティグッズを差し上げます。



詳細はコチラ

初音ミク HATSUNE MIKU

Illustration by (Kenji) © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net

赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp

赤い羽根

検索

赤い羽根共同募金にご協力  
よろしくお願ひいたします。

